

2022年6月28日

株式会社ソミックマネージメントホールディングスと「ESG 経営支援私募債」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援私募債（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、株式会社ソミックマネージメントホールディングス（代表取締役社長 ^{いしかわ まさひろ} 石川 雅洋）は、本商品を発行いたしました。

株式会社ソミックマネージメントホールディングスは、安全で快適なドライブに必要な自動車の重要保安部品である「ボールジョイント」を自社設計・製造する株式会社ソミック石川を中核企業としたソミックグループの事業統括会社であり、「次世代へ笑顔をつなぐ」をパーパスに掲げ世界 6 カ国に進出、グローバルベースで自動車産業の発展とともに成長してまいりました。今回の ESG 評価取得をきっかけに、今後更なる ESG への取り組み強化を図ってまいります。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ 環境側面（E）では、主要グループ企業で ISO14001 を取得され、構築されたマネジメントシステムの下でグループ環境方針やコンプライアンス方針を策定・公表の上、設定された中長期環境目標の実現に向けて設備投資などの GHG 排出量の削減を実現している点や、目標の達成状況をグループ全社として評価している点、グリーン調達ガイドラインに則って原材料を調達されている点などが高く評価されました。
- ✓ 社会側面（S）では、従業員の労働時間の短縮に向けた施策が実施されているなど、働きやすい職場環境づくりに取り組まれている点や、労働安全衛生に関するマネジメント体制を内部的に構築され、リスクアセスメントを定期的の実施されている点、地域コミュニティとの共生及び悪影響の低減に向けた取り組みを積極的に行われている点が高く評価されました。
- ✓ ガバナンス側面（G）では、ESG の各テーマに関して責任を負う取締役を任命されており、全社的なリスクマネジメント体制やコンプライアンス体制を構築されている点や、従業員及び役員に対して、組織の経済・環境・社会目的と連動したパフォーマンス評価を実施されている点が高く評価されました。

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめ

とする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客様の ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上